



社員のボランティア活動

社員一人ひとりの思いや行動が豊かな社会の実現につながっていくよう、社員主体によるさまざまなボランティア活動を支援しています。

社会貢献クラブ「ユニハート」の運営

日本ユニシスグループでは、社会貢献の輪をグループ全体に広げるために、2006年に社員主体による社会貢献クラブ「ユニハート」を設立しました。2008年3月時点で会員数は800名を越え、会員自らの企画運営によるチャリティイベントやNPOへの寄付などを幅広く実施しています。2007年度の寄付金は、295万円でした。またこれに、会社からの同額のマッチングギフトを加え、総計590万円を14団体に寄付しました。

2007年度寄付先一覧

- 社会福祉法人 エリザバスサンダースホーム
- 財団法人 ケア・インターナショナル ジャパン
- WWFジャパン(財)世界自然保護基金ジャパン
- 財団法人 日本盲導犬協会
- e-ネットキャラバン運営協議会
- NPO法人 視覚障害者パソコンアシストネットワーク (SPAN)
- NPO法人 フローレンス
- NPO 東京盲ろう者友の会
- 特定非営利活動法人ブリッジフォースマイル
- NPO 子どもの命と心のネット 長谷健顕彰会
- NPO ファミリーハウス
- NPO法人 シネマ・アクセス・パートナーズ
- バリアフリー映画鑑賞推進団体 シティ・ライツ
- ユウパニコザクラの会

チャリティネットオークションの実施

毎年恒例の「年末・年始ステイ生活キャンペーン」では、社員より収集した古本や中古CD・DVDなどをもとにチャリティ販売会を実施し、収益金を全額寄付に充てています。

2007年度の販売会では新たな試みとして、イントラネットを利用したチャリティネットオークションを実施し、キャンペーン全体としての収益金は、190,765円となりました。本収益金は特定非営利活動法人シャプラニール(=市民による海外協力の会)の「子どもの夢基金」を通じて国際協力に役立てられます。



チャリティネットオークション画面



出展品の例：
日本ユニシス実業団バドミントン部選手
サイン入りシャツ

コンサートでの視覚障害者誘導サポート

今年デビュー10周年を迎えた国際的なヴァイオリニスト川島成道さん。日本ユニシスは、川島さんのデビュー時からコンサート活動を応援しています。また、協賛コンサートにおいては毎年視覚障害者の方々に招待させていただくとともに、グループ会社社員が会場スタッフとして誘導サポートを行っており、多くの方々に川島さんの演奏を楽しんでいただいています。2007年度は、新たに盲学校や地元中学校生徒のみなさまもお招きし、2回のコンサートで約160名の方々にご参加いただきました。



コンサート当日、川島さんとの懇談会

MESSAGE

川島成道さんからのメッセージ

1998年、サントリーホール(東京)でのデビューコンサート。そこに、日本ユニシスのみなさまとの出会いがありました。以来、みなさまとともに歩ませていただいた10年間、さまざまな素晴らしい経験をさせていただいております。

とくに、ニューイヤーコンサートの際には、障害を持った方々に多くご参加いただいておりますが、コンサートに行きたくても自力で行くことができない方々がいらっしゃることを、私自身、改めて考え直すきっかけとなりました。このところ、病院や少年院などの施設でのコンサートも行っておりますが、その度、人が辛い状況に置かれた時に聴く音楽がいかに心の支えとなるか、実感しております。今後も、音楽家として自らの成長をめざしつつ、私自身、地域、社会のなかで何ができるか、「音楽にできること」について考えてまいりたいと思います。



ヴァイオリニスト
川島 成道 さん